「2017年　3.25上関原発を建てさせない山口県民大集会」
第１回実行委員会　参加の呼びかけ

上関原発を建てさせない山口県民連絡会
共同代表：清水敏保（上関原発を建てさせない祝島島民の会代表）
田川章次（弁護士･公有水面埋立禁止住民訴訟弁護団長）
那須正幹（児童文学作家）
事務局長　原　康司　（上関スラップ訴訟　元被告）

みなさま

８月３日　村岡嗣政山口県知事は、上関原発計画の推進のための公有水面埋め立ての許可を中国電力に出しました。知事は、「法により許可せざるを得ない」「原発の本体工事のメドがたつまでは、埋立着工はしないと要請した」としていますが、これは、責任逃れと県民の声を無視できないことのあらわれます。

その知事を助けるために、１０月７日山口県議会では、自民党公明党の与党会派が、「原発推進意見書」を数の横暴で決議しました。鹿児島県、新潟県の知事選挙にみられる再稼働反対の民意のうねりが強まっているなかで、逆に、安倍政権は「原発の新規・増設」を山口県から始めようとしています。

上関原発をめぐって、新しい重大な局面を迎えました。

2014年第１回集会に7000人が集まり成功させ、以降、2015年、2016年と三度開催してきた「上関原発を建てさせない県民集会」の真価が問われています。

そこで、2017年3月25日（土）山口市内で大集会を開催することを予定しました。

この集会の成功のためには、今までにない取り組みが必要です。

ひとり一人の声を集める創意工夫が必要です。

第１回実行委員会では、そのための論議をしたいと考えます。どなたでも参加できます。一人でも多くのみなさんの参加をお願いします。団体や地域の代表者におかれましては、初めての方をお誘いいただくようお願いします。ご多忙な中、万障繰り合わせてご参加いただけますようにお願いします。

記

2017年　3.25　上関原発を建てさせない山口県民大集会」　第１回実行委員会

開催日：　2016年11月3日（木）　午後２時～４時半（予定）

場所：山口市小郡ふれあいセンター　（JR周防下郷駅 徒歩２分）

山口市小郡下郷１４４０番地　　電話　083-973-0003

上関原発を建てさせない山口県民連絡会

事務局：　〒747-0035　防府市栄町1-2-1日本基督教団防府教会内
問合せ：安藤公門　080-6331-0960　岡本博之　083-922-1841　下司　寛　090-9066-7707

【新事務局長に就任した原康司の10.22集会でのメッセージを裏面に掲載しました。】

10.22集会メッセージ　**原発を止めるために 伝えよう、つながろう！**

原　康司　（上関スラップ訴訟　元被告）
上関原発を建てさせない山口県民連絡会　事務局長

上関・室津にお集まりのみなさん
このたび、上関原発を建てさせない県民連絡会の事務局長に就きました原康司です。
８月３０日まで、上関スラップ訴訟被告と呼ばれていました。
6年8ケ月にわたるスラップ裁判の支援本当にありがとうございました。
今回の裁判の結果はみなさんの物心両面からの支援に助けられそして導かれた結果だと本当にうれしく思っています。一つ肩の荷が降りたというのが正直な気持ちでもあります。
勝利的和解という結果を勝ち取り、報道でも損害賠償請求を放棄したという点で好意的に伝えられていたと思います。その点でいえば素直に喜ぶべきだと僕自身思っています。

しかし、現実はそうも言っていられない状況です。いつまでも浮かれていることはできません。
８月３日には、村岡山口県知事が、公有水面の埋立て許可を出しました。
県民の安心安全を第一に考えれば原発計画は認められない！この一言で済む政治判断を回避し、重要電源開発地点に指定されているからという中国電力の言い分をそのまま繰り返しています。
これでは、県知事は、いりません。
さらに、県議会与党の自民党・公明党は、９月定例議会で「原発推進意見書」を多数の横暴で決議しました.。３・１１福島原発事故は、なかったことにしようとしています。
安倍政権の隠された狙い・原発の新規建設や増設の道を山口県から開こうとしています。
田ノ浦の現場では中電が看板を書き換えています。
いつ埋め立て工事が始まってもおかしくない新しい局面に入っています。

私たちの目指すところは上関原発の白紙撤回です。
原発に反対する私たち一人一人がそれぞれの意思とやり方で自由に行動を始める。個々の大きなうねりが各地で抑えきれないほど大きくなったときこそが、上関原発が白紙撤回になる日だと思います。新潟知事選の米山さん勝利の源泉はここにあります。
「今自分に出来ることは何なのか？」それを一生懸命考えて行動していきます。
祝島のみなさんをはじめ、これまでの繋がりを大切にし、そして新しい声があがるきっかけになるような活動をこれからも続けていきます。

県民連絡会は、上関原発を建てさせないための県民の共同のネットワークです。
みんなの声を力にしましょう。大きな団体や企業に所属しているから声を出せないと思っているみなさん、一市民としての活動ならいくらでもできます。団体や組織がないから何もできないと思っているみなさん、２～３人の小さなグループをつくりましょう。私や誰かが話しに行きます。
仕事を求める若者のみなさん、原発に頼らない社会をともにつくりましょう。

原発は、いのちの問題、暮らしの問題です。
海を汚染され、生活を踏みにじられて平然としているわけにはいきません。声と気持ちを伝えましょう、力と行動をつなげましょう。
来年3月、３月２５日土曜日、山口市内で第４回目の県民集会を開催することを決定しました。
１１月３日、第一回実行委員会を開いて、集会の内容をみんなで相談します。
是非参加して、知恵と力を出してください。

最後になりましたが、新潟県の知事選挙での米山隆一さんの勝利は、本当にすばらしいことだと思います。今度は、山口県から上関原発を建てさせない山口県民の声を力にして全国に示しましょう。
私は、その先頭に立つことをお約束して、メッセージと致します。

2016年10月22日